## 鋼管杭 付属品 1



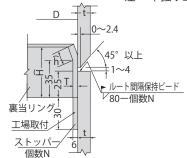
鋼管杭は、用途、施工方法などにより各種の附属品が必要となりますが、鋼管杭・鋼矢板技術協会ではその附属品を標準化しています。 鋼管杭の設計をすすめるに際しては、構造上支障のない限り、標準品をご使用ください。

### JASPPジョイント附属金具

#### 裏当リングの厚さ及び高さ

外径D (mm)	T (mm)	Ĥ (mm)	ĥ (mm)				
1,016以下	4.5	50	Ĥ= 50の場合 15				
1,016を超えるもの	6.0	70、50*	Ĥ= 70の場合 35				

注\*中掘り工法適用の場合は50mmとする。



ストッパーおよびルート間隔 保持ビード個数

外径D(mm)	N (個数)
609.6以下	4
609.6 超 1,016 以下	6
1,016を超えるもの	8

JASPPジョイントの形状

#### 質量計算式

- ●裏当リング質量
  - (1)  $\varphi$  1016以W (kg) =0.02466×4.5 (D-2t-4.5) ×0.05
- (2)  $\varphi$  1016超 W (kg) =0.02466×6 (D-2t-6) ×0.07 またはW(kg)=0.02466×6(D-2t-6)×0.05(中掘り工法の場合)

記号 D:管径 (mm) t:管厚 (mm)

#### JASPPジョイント質量表

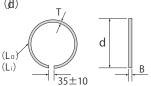
断面性能表記載の板厚範囲について算出した参考 質量を示します。

(kg/個)

(Ng)											
鋼管径	鋼管	板厚	$\widehat{H} = 5$	0mm	Ĥ = 70mm						
D (mm)	t1 (mm)	t2 (mm)	t1	t2	t1	t2					
400	14	6	2.1	2.2	-	-					
500	14	6	2.7 2.8		-	_					
600	16	6	3.2 3.3		_	_					
700	16	7	3.8 3.9		_	_					
800	19	8	4.3 4.4		-	_					
900	19	9	4.9			_					
1,000	22	10	5.4	5.5	_	_					
1,100	22	11	7.9	8.0	11.0	11.2					
1,200	25	12	8.6	8.8	11.9	12.2					
1,300	25	13	9.3	9.5	13.0	13.2					
1,400	25	14	10.0	10.2	14.0	14.2					
1,500	25	15	10.8	10.9	15.1	15.3					
1,600	25	16	11.5	11.7	16.1	16.3					
1,700	25	17	12.3	12.4	17.1	17.3					
1,800	30	18	12.9	13.1	18.1	18.3					
1,900	30	19	13.7	13.8	19.1	19.3					
2,000	30	20	14.4	14.6	20.1	20.3					
2,100	30	21	15.1	15.3	21.2	21.4					
2,200	30	22	15.9	16.0	22.2	22.4					
2,300	30	23	16.6	16.7	23.2	23.4					
2,400	30	24	17.4	17.5	24.3	24.4					
2,500	30	25	18.1	18.2	25.3	25.4					
2,600	30	26	18.8	18.9	26.3	26.4					

#### ずれ止め

(1) 厚さ (d) ずれ止めの標準寸法による (2) 径



外面取付け

• d = D + 2T

内面取付け  $\bullet$  d = D - 2t

:杭外径(mm) t : 杭管厚 (mm)

T : ずれ止め厚さ (mm) d : ずれ止め外径 (mm)

ずれ止めの標準寸法		3 : ずれ止め幅 (mm)
D	T	В
鋼管本体径 (mm)	ずれ止め厚さ (mm)	ずれ止め幅 (mm)
800未満	9	25
800以上~1200未満	12	25
1200以上~1500未満	16	32

#### 質量計算式

●外面取付け

W (kg) =  $0.02466 \times T (D+T) B \times 10^{-3}$ 

●内面取付け

W (kg) =  $0.02466 \times T (D-2t-T) B \times 10^{-3}$ 

ストッパーの個数: 3ヶ(内面) ストッパーの質量: 88g/ヶ

#### 補強バンド

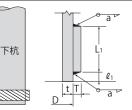
●補強バンドの質量W

 $W = 0.02466 \times 10^{-3} \times$ 

 $L_1 \cdot T \cdot (D + T)$ (kg)

ここに D: 鋼管外径 (mm)

T: 補強バンド厚(mm) L1: 補強バンド幅 (mm)先端部



#### 補強バンド質量表

(kg/個)

厚さ (mm)	(	9	1	2		
外径 (mm) 幅 (mm)	200	300	200	300		
400	18.2	27.2	24.4	36.6		
500	22.6	33.9	30.3	45.5		
600	27.0	40.5	36.2	54.3		
700	31.5	47.2	42.1	63.2		
800	35.9	53.9	48.1	72.1		
900	40.3	60.5	54.0	81.0		
1,000	44.8	67.2	59.9	89.8		
1,100	49.2	73.8	65.8	98.7		
1,200	53.7	80.5	71.7	107.6		
1,300	58.1	87.2	77.6	116.5		
1,400	62.5	93.8	83.6	125.4		
1,500	67.0	100.5	89.5	134.2		
1,600	71.4	107.1	95.4	143.1		
1,700	75.9	113.8	101.3	152.0		
1,800	80.3	120.4	107.2	160.9		
1,900	84.7	127.1	113.2	169.7		
2,000	89.2	133.8	119.1	178.6		
2,100	93.6	140.4	125.0	187.5		
2,200	98.1	147.1	130.9	196.4		
2,300	102.5	153.7	136.8	205.3		
2,400	106.9	160.4	142.8	214.1		
2,500	111.4	167.1	148.7	223.0		
2,600	115.8	173.7	154.6	231.9		

注)色字は標準品の寸法および質量を示します。

#### JFE スチール 株式会社

http://www.jfe-steel.co.jp

お客様へのご注意とお願い

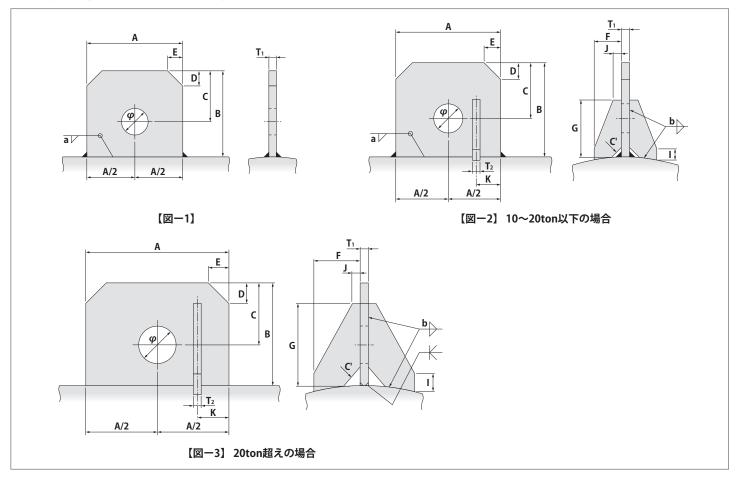
- ●本書に記載された特性値等の技術情報は、規格値を除き何ら保証を意味するものではありません
- ◆本書記載の製品は、使用目的・使用条件等によっては記載した内容と異なる性能・性質を示すことがあります。◆本書記載の技術情報を誤って使用したこと等により発生した損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

# 鋼管杭 付属品 2



### 吊金具 (参考)

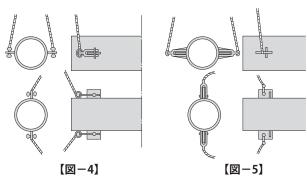
吊金具は、JIS G 3101 (一般構造用圧延鋼材) SS400または相当品を使用するものとする。 その形状及び寸法について参考として示す。



吊金具標準寸法表 (単位:mm)

対象図	最大吊荷重(ton)	Α	В	С	D	E	<b>T</b> 1	φ	a	F	G	1	J	К	<b>T</b> <sub>2</sub>	C'	b	吊金具質量 (kg/個)
図-1	3以下	120	100	55	25	25	12	40	6	_	_	_	_	_	_		_	1
図-1	3超え5以下	120	100	55	25	25	16	40	9	_	_	-	_	_	_		_	2
図-1	5超え10以下	200	150	90	30	30	22	65	15	_	_	_	_	_	_	_	_	5
図-1	10超え20以下	300	250	150	50	50	22	80	15	_	_	-	_	_	_		_	13
図-2	10超え20以下で補強リブ有り	300	250	150	50	50	22	80	15	80	150	30	25	70	22	30C	15	17
図-3	20超え30以下	350	250	150	50	50	22	90	_	125	200	50	25	80	22	50C	15	23
図—3	30超え40以下	400	300	150	50	50	25	100		125	260	50	25	90	22	50C	15	35

- 【注】1) 現場作業条件により、吊金具にかかる荷重が一定でな いため、吊金具の寸法は過去の実績による参考値を示
  - 2) 10~20ton以下用の吊金具には、補強リブの有無により2 種類あり、【図-4】および【図-5】に示すように、吊 り方法に応じて使い分けられています。



JFE スチール 株式会社

http://www.jfe-steel.co.jp

お客様へのご注意とお願い

- ●本書に記載された特性値等の技術情報は、規格値を除き何ら保証を意味するものではありません。
- 本書記載の製品は、使用目的・使用条件等によっては記載した内容と異なる性能・性質を示すことがあります。◆本書記載の技術情報を誤って使用したこと等により発生した損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。